



タツト・建設株式会社 SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組を行ってまいります。

2022年3月29日
タツト・建設株式会社
代表取締役 大川 大助

SDGsの達成に向けた取組

◆ 安心して住み続けられる住まい・まちづくりを提供

地域に根付いた建設会社として、地域の人々が安心して暮らせる社会をつくるための住環境整備、安全かつ環境に配慮した事業活動の実践により、地球環境の保全に積極的に取組めます。

【主な取組】

- ・脱炭素社会を目指し、ZEH(Net Zero Energy House)への取組で地球温暖化防止へ貢献
- ・施工・管理の際の建材や廃棄物処理への配慮
- ・自然と共存する建物建築
- ・協力業者を集め安全大会を実施



◆ 働きがいのある職場環境

職場環境の改善、資格取得支援、能力向上のサポート、各種保険や企業型確定拠出年金の加入により、万一の際にも安心できる働きやすい職場環境の実現を目指します。

【主な取組】

- ・法令遵守の徹底
- ・会社負担による健康診断の実施
- ・産休、育休制度導入
- ・資格取得推奨金制度の導入
- ・社員が直接受け取れる保険(入院給付金、がん保険等)に加入
- ・企業型確定拠出年金に加入



◆ 環境に配慮した事業活動

CO2削減活動や社員全員の環境に対する意識向上を図り、持続可能な社会の実現に向けて尽力します。

【主な取組】

- ・社用車としてエコカー導入、エコドライブの推進
- ・ゴミの分別、リサイクルの徹底
- ・照明のこまめな消灯、LED照明への切替



◆ 地域、社会への貢献

地域経済活性化につなげるため地元での人材採用、遊休地の活用、地元業者との協力を通して地域の発展に向けたまちづくりへの取組を支援します。

【主な取組】

- ・地元人材の積極採用、定年後の再雇用制度の導入
- ・遊休地を活用した賃貸住宅建設(T・mission)で、地域の活性化



SDGsとは

Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称。「誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標です。(2015年9月に国連で採択)。2030年を達成年限とし、17のゴールと169のターゲットから構成されています。

